

## 予防の季節が近づいてきました！

冬も終わる時期になり、今年も予防の季節が近づいてきました。ワンちゃんは、フィラリア、ノミ・ダニ、狂犬病について予防し、ネコちゃんもフィラリア、ノミ・ダニについて予防を始めましょう！



### フィラリア症について

「フィラリア症って怖い病気なの？」 ⇒ 「怖い病気ですが、予防できる病気です。」

フィラリア症は、蚊が血を吸う事によりワンちゃんからワンちゃんへと媒介し感染していく病気です。地域によっても異なりますが、**年間100頭に1頭は感染し**、予防をしない状況が続けると3年目で92%のワンちゃんが感染するというデータが出ております。

フィラリアは、一度寄生すると血液の流れが妨げられ、様々な障害が発生し死に至る場合もあります。しかし、**しっかり検査をして、予防をすれば感染しない病気です。**



「フィラリア症ってネコちゃんもかかるのですが？」 ⇒ 「はい。かかります。」

蚊はワンちゃんだけの血を吸うわけじゃありません。ネコちゃんの血も吸いますのでネコちゃんも感染する事があります。最近まで意外と知られていなかったため、**10頭に1頭が感染**していたというデータも出ています。

怖いデータですが簡単にできる**滴下タイプ**をお勧めしていますので**ワンちゃんと同様に予防できます。**



### ノミ・ダニについて

## 厚労省が注意喚起中です！引き続き予防をしましょう！

2013年1月にニュースなどで話題になりましたが、野外のマダニが媒介する「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」感染症について、厚労省が注意喚起を呼び掛けています。原因となっているマダニは、全国的に分布しており、**ワンちゃんに寄生していることも、よく見かけるもの**ですので、珍しいマダニではありません。しかし、**滴下タイプの予防薬をつける等によって予防できます。**

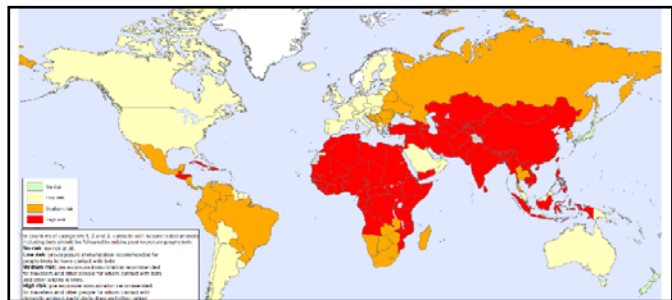


### 狂犬病について

「狂犬病って撲滅されたのに必要なの？」

⇒ 「海外から来た動物を通して感染する事がありますので必要です」

日本では、予防接種が義務付けられたことにより、40年以上前に撲滅しました。しかし、世界では、まだ発生率が高い病気です。そのため、海外から来た動物を通して感染する危険性もあるため、海外との距離が近くなってきた世の中だからこそ、より一層予防が必要になっていますので、しっかり予防接種をしましょう。



狂犬病の危険性がある地域（2013年WHO発表）



ライト動物病院  
Right Animal Clinic

ライト動物病院

検索



<受付時間>

平日 9:00~12:00 16:00~18:30

土日祝 9:00~12:00 14:00~16:30

tel 093-581-2277

# 学べるワンニャン語クイズ



問題：ワンちゃんは、左の図のように首の辺りを掻く事があります。この行動は、痒い時以外にも、かく時がありますが、それは、どのような時でしょうか？  
(答えは右下です)

- ①.退屈な時      ②.攻撃態勢にある時      ③.緊張している時

## プチ情報

### ワンちゃんって、人の表情がわかるのです。

ウィーン獣医科大学の研究者が、ワンちゃんが人の表情を見分けられることを明らかにしました。発表された論文によりますと、ワンちゃんに、同じ人の笑顔と怒った表情の顔写真の上半分もしくは下半分だけを見せて、見分ける訓練をさせた後、訓練で使った写真の人とは別の人の写真を使っても笑顔と怒った顔を見分ける事が出来たそうです。今回の論文では、ワンちゃんが人の感情を理解している事までは明らかに出来ていませんが、驚きの結果ですね。

### 話を聞くワン！

アメリカでは、ワンちゃんを使ったセラピープログラムがいくつかあります。その中に、ワンちゃんに本を読み聞かせるというものがあります。このプログラムはワンちゃんのためではなく、緊張したり文字を読むのが苦手な小さい子供のためのプログラムです。

そういった子供は、大人やクラスメイトからのちょっとした指摘をされると心が傷つき、ますます苦手になってしまいます。そういった苦手意識を克服するために、ワンちゃんに側にいてもらい、聞き相手になってもらうというものです。アメリカでは訓練を受けたワンちゃんが行っており、日本でもそういうワンちゃんを使ったプログラムが行われるかもしれませんね。



### しぐさと行動で分かるネコちゃんの気持ち

自尊心が強く、人に媚びないようなイメージのネコちゃんですが、ボディールンゲージで感情を伝える表現力が豊かな動物です。

- ・喉をゴロゴロ鳴らしている時  
「機嫌が良いとゴロゴロ鳴らす」と聞きますが、よく音を聞いてみてください。ご機嫌の時とは違って、喉の奥で響いているような音がする時がありませんか？実は、その音は不安な時や機嫌が悪い時に鳴らす音です。音がしたら、何が不安を取り除く努力をしてあげましょう。
- ・叱った後に目をそらして、知らんぷりしている時  
実は、このしぐさは、機嫌を損ねて知らんぷりしているわけではなく、叱られて降参している事を示すために目をそらしているのです。そのため、しばらくするとネコちゃんからペロペロなめてきたりしませんか？それは「ごめんなさい。許してください」という感情表現なのです。

このように、ネコちゃんのしぐさなどから気持ちが分かると、より一層ネコちゃんとの暮らしが、良いものになりますよ。



答え ③.緊張している時。緊張で固まってしまった体を掻く事で、全身をほぐし、緊張を解こうとしています。